



ありがとうのプロフェッショナルへ。

HYOGO University

令和4(2022)年度
卒業生アンケート調査
報告書

1. 調査目的

学校法人陸学園は2023年6月に100周年を迎える。改めてこれを機に、これまでの兵庫大学・兵庫大学短期大学部における教育の成果及び質、そして卒業後の社会における実践状況を確認、検証し、今後の教育改善の取り組みに向けた基礎資料を得ることを目的として実施する。

2. 期待される効果

本学教学マネジメント改革は緒に就いたばかりである。今後、その取り組みを実効あるものとするためにも、適宜検証しながら改革を進めなければならない。そこには時々のエビデンスデータを元にした定量分析とともに、入学時調査、在学生調査、卒業時調査、卒業生調査、職場調査等の定性分析は欠かせない。教育は単に卒業させて終わりではない。卒業後の社会における実践状況を確認することにより、今後の教育改善の示唆が得られること。

3. 実施概要

対象：2021年度卒業生（433名）

実施期間：2022年9月9日～2022年9月30日

設問数：14項目

主調査項目

- 基本属性
- 本学で受けた教育について
- 卒業後のことについて
- 本学での学びと本学に対する思いについて
- 本学の今後について
- 意見自由記述

調査方法：QRコードを付したはがきを送付
グーグルフォームにより回答

所 管：IR推進会議

4. 公表及び活用

- (1) 卒業生アンケート集計分析報告書作成
- (2) 本学ホームページ上にて公表
- (3) 教学マネジメント改革に活用

アンケート質問内容

※該当する項目の丸数字番号を選んでください。

- (1) 最終年度に所属していた学科
- ① 現代ビジネス学科
 - ② 栄養マネジメント学科
 - ③ 健康システム学科
 - ④ 看護学科
 - ⑤ 社会福祉学科
 - ⑥ こども福祉学科
 - ⑦ 保育科第一部
 - ⑧ 保育科第三部
- (2) 大学教育の中で身に付けることができたと思う知識・能力は何ですか。該当するものを3つまで選んでください。
- ① 一般的な教養
 - ② 専門的知識
 - ③ 英語等の語学力
 - ④ 主体的に動く力
 - ⑤ 他者に働きかける力
 - ⑥ 最後までやりとげる力
 - ⑦ 課題を発見する力
 - ⑧ 課題を解決する力
 - ⑨ 他者を理解する力
 - ⑩ パソコンを使う力
 - ⑪ 必要な情報を得る力
 - ⑫ プレゼンテーション能力
 - ⑬ ディベート能力
 - ⑭ リーダーシップ
 - ⑮ 資格の取得 ()
 - ⑯ その他 ()
- (3) あなたの職業やキャリアについてお聞かせください。
- ① 正社員・正規職員
 - ② 契約社員・契約職員
 - ③ 派遣社員・派遣職員
 - ④ パート・アルバイト
 - ⑤ 専業主婦・専業主夫
 - ⑥ 無職
 - ⑦ その他
- (4) 卒業後、希望通りの進路に進むことができましたか。
- ① 希望通りのところへ進むことができた
 - ② おおむね希望通りのところへ進むことができた
 - ③ 希望通りのところへ進むことができなかった
- (5) 就職先を決定するに当たって最も重視したことは何ですか。該当するものを一つだけ選んでください。
- ① 大学での専門分野との関連
 - ② 業種
 - ③ 地域条件（勤務地・転勤の有無など）
 - ④ 規模
 - ⑤ 知名度やイメージ
 - ⑥ 経営方針
 - ⑦ 安定性
 - ⑧ 給与
 - ⑨ OBやOGの存在
 - ⑩ 勤務時間・休暇・福利厚生など
 - ⑪ その他
- (6) 現在、大学で修得した専門知識または資格を生かす職に就いていますか。
- ① 卒業後ずっと生かす職に就いている。
 - ② 生かす職には就いていなかった（あるいは就いていないときもあった）が現在は就いている。
 - ③ 過去には生かす職についていたが、現在は異なる職についている（主婦、主夫を含む）。
 - ④ 卒業以来一度も生かす職には就いていない。
 - ⑤ 就職したことがない。
- (7) あなたの勤務先において、下記の能力について社員(職員)等にどの程度求められていると思いますか。
（とても求められる：4、ある程度求められる：3、あまり求められない：2、求められない：1）

- | | |
|-----------------------------|--------------|
| ① 表現力・コミュニケーション能力 | (4, 3, 2, 1) |
| ② 情報リテラシー・数理的スキル | (4, 3, 2, 1) |
| ③ 幅広い知識や教養 | (4, 3, 2, 1) |
| ④ 専門分野に関する基本的な知識・理解 | (4, 3, 2, 1) |
| ⑤ 専門分野に関する知識・理解を応用する力 | (4, 3, 2, 1) |
| ⑥ 目標を設定し達成しようとする力 | (4, 3, 2, 1) |
| ⑦ 現状を分析し目的や課題を明らかにする力 | (4, 3, 2, 1) |
| ⑧ 課題を解決するためのプロセスを理解し自ら取り組む力 | (4, 3, 2, 1) |
| ⑨ 社会のルール・マナーについて理解する力 | (4, 3, 2, 1) |
| ⑩ 社会の一員として社会貢献に積極的に関与する力 | (4, 3, 2, 1) |
| ⑪ 地域の文化・経済の特徴や強みを理解する力 | (4, 3, 2, 1) |
| ⑫ 多様な価値観を尊重し、異なる文化を理解する力 | (4, 3, 2, 1) |
| ⑬ 特定の外国語を用いて相手と意思疎通できる力 | (4, 3, 2, 1) |
| ⑭ 自ら考え主体的に学ぶ力 | (4, 3, 2, 1) |
| ⑮ 学ぶことの意義を理解し学び続けようとする力 | (4, 3, 2, 1) |

(8) 他機関卒業生と接して本学では足りないと感じた部分について。該当するものを3つまで選んでください。

- ① 先輩や後輩、同級生とのつながり
- ② 基礎分野教育に関する知識や技術
- ③ 専門分野教育に関する知識と技術
- ④ コミュニケーション能力
- ⑤ 協調性や発言力
- ⑥ 責任感
- ⑦ 職業観、就業意識
- ⑧ チャレンジ精神、創造性
- ⑨ マナー・倫理観

(9) 大学時代を振り返り、身に付けておくべきだったと思う能力は何ですか。該当するものを3つまで選んでください。

- ① 論理的思考力
- ② リーダーシップ能力
- ③ 社会人としてのマナー・常識
- ④ 責任感
- ⑤ やり遂げる力
- ⑥ 新しいことに挑戦する力
- ⑦ 他人に対する配慮・心配りができる力
- ⑧ その他

(10) 本学での学びと本学に対する思いについて

(とてもはてはまる：4、ある程度あてはまる：3、あまりあてはまらない：2、あてはまらない：1)

- | | |
|--|--------------|
| ① 本学で学んだことについて満足していますか？ | (4, 3, 2, 1) |
| ② 本学在学中の学びと経験を通して成長したと思いますか？ | (4, 3, 2, 1) |
| ③ 本学を卒業したことに誇りを感じますか？ | (4, 3, 2, 1) |
| ④ 身近に、私立大学への進学を希望する者がいる場合、本学を勧めたいと思いますか？ | (4, 3, 2, 1) |
| ⑤ 本学での学修や経験は、その後の社会生活やキャリア形成に役立っていますか？ | (4, 3, 2, 1) |
| ⑥ 本学で得た人とのつながりや人脈は、その後の社会生活や職業生活に役立っていますか？ | (4, 3, 2, 1) |

(11) 本学は社会からどのように評価されていると思いますか。あなたのイメージと近いものを選んで、該当するものを3つまで選んでください。

- ① 社会的にも高く評価されている
- ② 教育研究水準は相対的に高い
- ③ 教育研究を通して社会に貢献している
- ④ 国際交流事業は活発である
- ⑤ 環境への取り組みを通して社会に貢献している
- ⑥ 卒業生は社会的に活躍している

(12) 今後、本学が力を入れるべきものは何だと思いますか。社会人から見て、必要と思われるものを3つまで選んでください。

- ① 専門分野の教育
- ② 一般教養を高める教育
- ③ コミュニケーション能力を高める教育
- ④ プレゼンテーション・自己表現能力を高める教育
- ⑤ キャリア教育・インターンシップ制度などの強化
- ⑥ 国家試験対策
- ⑦ 大学の知名度を上昇させる取り組み
- ⑧ クラブ・サークル活動の強化

- ⑨ 大学祭などの大学行事・イベントの強化
- ⑩ ボランティア活動の強化
- ⑪ 学生食堂・ラウンジ（談話スペース）等 厚生施設の充実
- ⑫ 就職先の開拓、就職率をさらに上昇させる取り組み
- ⑬ 学内奨学金等の金銭的フォローの充実
- ⑭ 教職員による学生生活へのフォローの充実
- ⑮ 国際交流

(13) 今後なんらかの形で再び本学で学ぶとしたら、どのような機会にしたいと思いますか。ひとつだけ選んでください。

- ① 資格など修得のための特定の技術的・専門的知識を学ぶ機会
- ② 技術的知識ではない広い知識を、職業人としての実力を磨くために学ぶ機会
- ③ 必ずしも仕事・職業とは関係のないことを広く教養として学ぶ機会
- ④ その他のことで学ぶ機会
- ⑤ 学ぶ機会ということでは特に希望することはない
- ⑥ その他

(14) 最後に、大学に対し望むことや後輩へのメッセージ・ご意見等がございましたら自由に記入してください。ご希望があれば、教職員等にメッセージをお渡しさせていただきます（在籍していない教員には渡せない場合があります）。

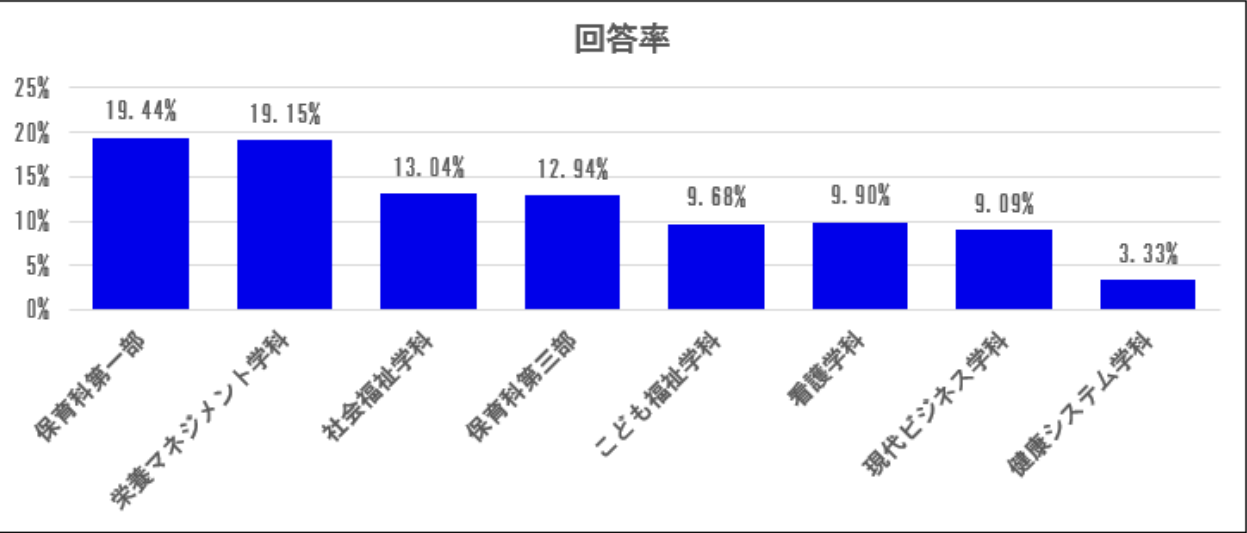
調査結果

調査結果要約・考察・まとめ

- ◆大学卒業生276名、短大卒業生157名、合計433名に依頼はがきを発送。
- ◆大学卒業生30名(10.87%)、短大卒業生25名(15.92%)、合計55名(12.70%)が回答。
- ◆インセンティブをつけなかったものの、教職員の協力により回答率を12.70%まで押し上げることができた。
- ◆今回調査では、短大及び栄養マネジメント学科の回答率が高いのが特徴的である

区分	発送数	回答数	回答率
大学	276	30	10.87%
短大	157	25	15.92%
合計	433	55	12.70%

学 科	発送数	回答数	回答率
現代ビジネス学科	44	4	9.09%
栄養マネジメント学科	47	9	19.15%
健康システム学科	30	1	3.33%
看護学科	101	10	9.90%
社会福祉学科	23	3	13.04%
こども福祉学科	31	3	9.68%
保育科第一部	72	14	19.44%
保育科第三部	85	11	12.94%
合 計	433	55	12.70%



【参考資料】

学 科	2019年度調査			2020年度調査			2021年度調査		
	発送数	回答数	回答率	発送数	回答数	回答率	発送数	回答数	回答率
経済情報	60	3	5.0%	22	3	13.6%	3	0	0.0%
現代ビジネス学科				22	3	13.6%	22	2	9.1%
栄養マネジメント学科	135	4	3.0%	112	2	1.8%	42	8	19.0%
健康システム学科	88	5	5.7%	64	2	3.1%	30	6	20.0%
看護学科	215	12	5.6%	194	13	6.7%	85	20	23.5%
社会福祉学科	32	3	9.4%	46	2	4.3%	23	4	17.4%
こども福祉学科	43	1	2.3%	65	10	15.4%	34	5	14.7%
保育科第一部	202	9	4.5%	318	11	3.5%	96	24	25.0%
保育科第三部	168	10	6.0%				62	12	19.4%
合 計	943	47	5.0%	821	43	5.2%	397	81	20.4%
インセンティブなし							クオカード		

調査結果要約・考察・まとめ

◆「資格の取得」(70.9%)、「専門的知識」(67.3)と2項目が最も高く、約7割である。短大のほうがやや高いのは、大学が学科の特性として回答が分散した一方、保育科のみのためと思われる。
「最後までやりとげる力」(23.6%)、「主体的に動く力」(21.8%)と続く。
◆きわめて回答率が低かったのは、「英語等の語学力」(0.0%)、「課題を発見する力」(大学0.0%)、「課題を解決する力」(短大0.0%)、「ディベート能力」(0.0%)、「リーダーシップ」(短大0.0%)等である。
「英語等の語学力」については、現在議論が行われている英語力WGの参考資料になるものと思われる。また、「課題を発見する力」、「課題を解決する力」、「ディベート能力」、「リーダーシップ」などは初年次教育の在り方やディプロマ・ポリシーに関する議論の参考となるものと思われる。
◆大学と短大において回答率の差が大きい項目からも今後の取り組みへの示唆がうかがえる。
◆多くの卒業生アンケートの質問同様に本質問を設定したものの、とりわけジェネリックスキルに関しては大学としての教職員に共有された具体の施策があり、それに対しての検証としての質問であるべきであると改めて感じる。

(2) 大学教育の中で身に付けることができたと思う知識・能力は何ですか。該当するものを3つまで選んでください。

- ① 一般的な教養

② 専門的知識

③ 英語等の語学力

④ 主体的に動く力

⑤ 他者に働きかける力

⑥ 最後までやりとげる力

⑦ 課題を発見する力

⑧ 課題を解決する力
- ⑨ 他者を理解する力

⑩ パソコンを使う力

⑪ 必要な情報を得る力

⑫ プレゼンテーション能力

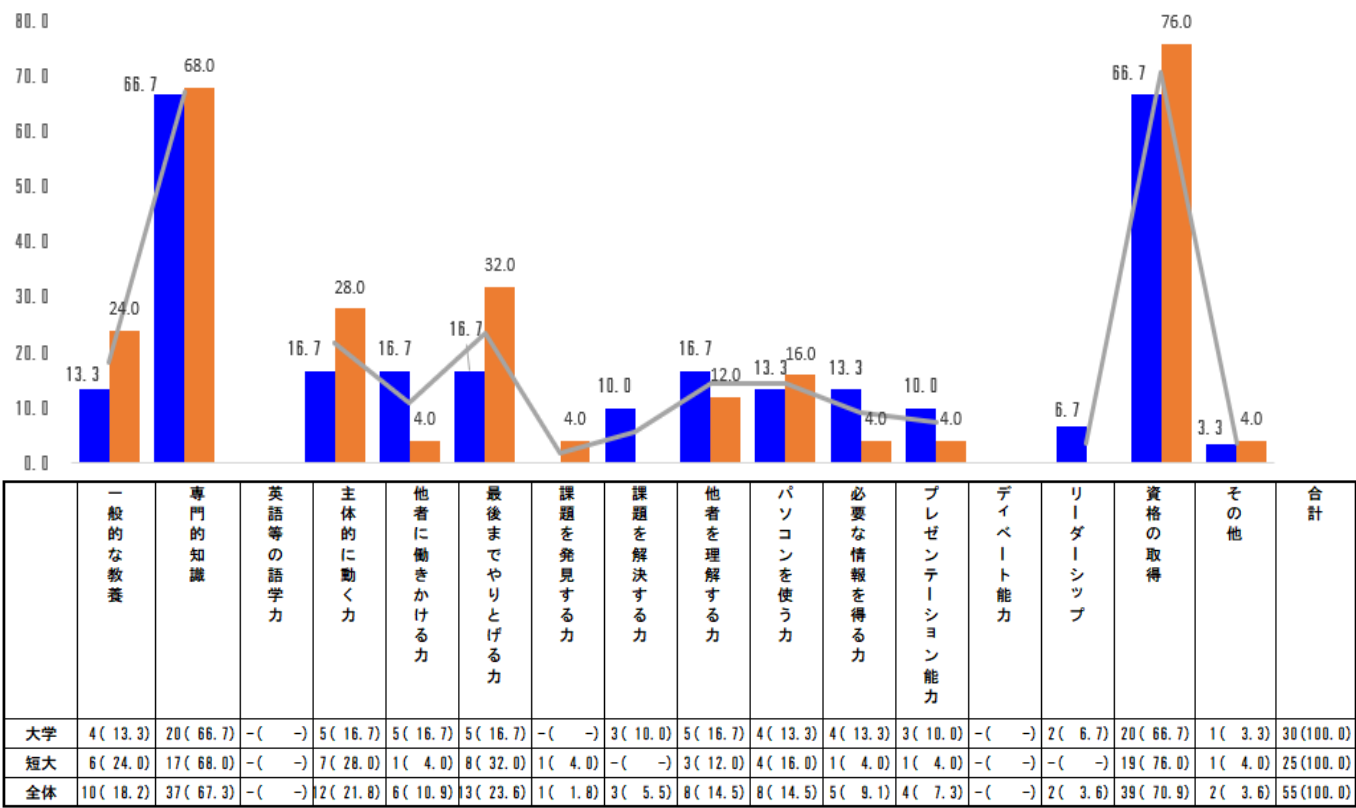
⑬ ディベート能力

⑭ リーダーシップ

⑮ 資格の取得

⑯ その他

大学 短大 全体



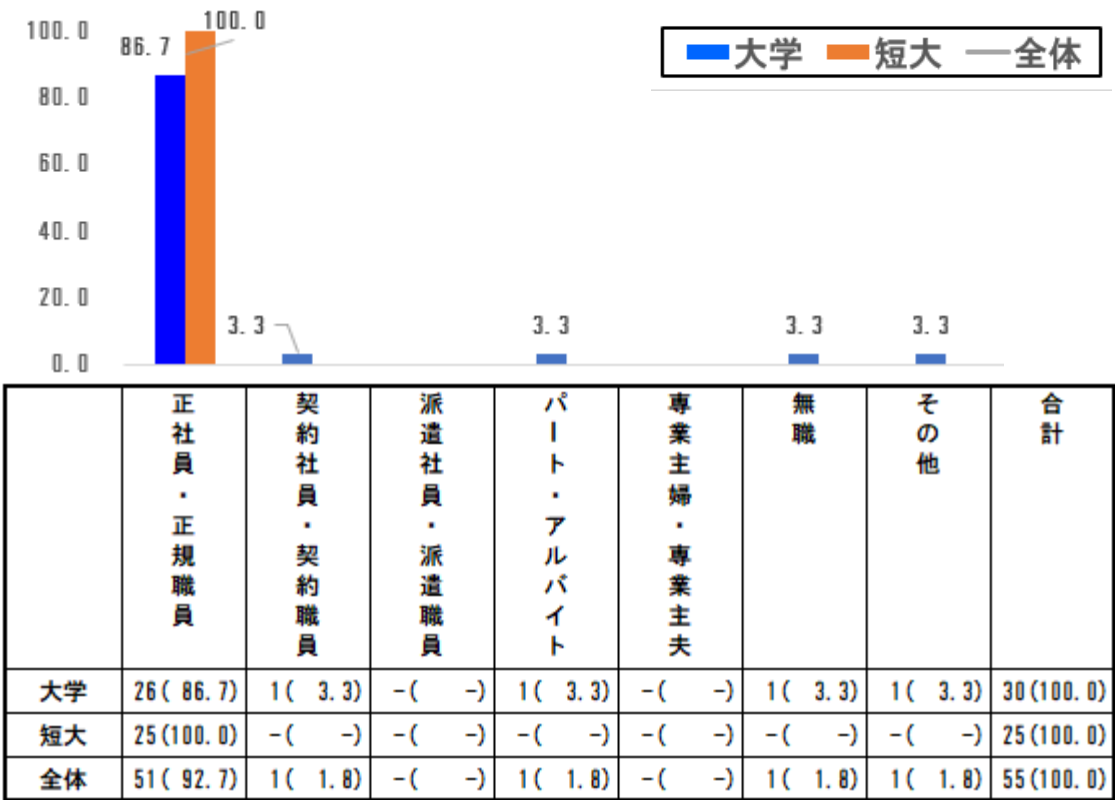
調査結果要約・考察・まとめ

◆新規学卒者は3年でおおよそ3割が退職するといわれる。今回の調査は2022年度3月卒業生を対象としており、未だ6ヶ月経過しようとする時期でもあることから正社員・正規職員としての定着率が高い。参考として添付した2019年度調査のとおり、卒後3年以上経過すると定着率も変化することから、もう少し調査対象を広げる必要がある。

◆ここでは学科別集計を表示していないものの大学卒業生の内、すでに7.3%の卒業生が正社員・正規職員ではない実態は、「就職率100%」を目指す本学としてはさらなる調査が必要でもある。

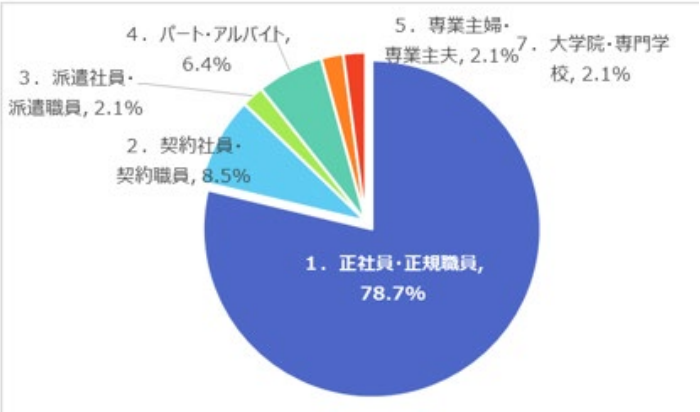
(3) あなたの職業やキャリアについてお聞かせください。

- ① 正社員・正規職員
- ② 契約社員・契約職員
- ③ 派遣社員・派遣職員
- ④ パート・アルバイト
- ⑤ 専業主婦・専業主夫
- ⑥ 無職
- ⑦ その他



※ ()内の比率を四捨五入しているため、合計比率は必ずしも100.0%とはならない。
以下同様

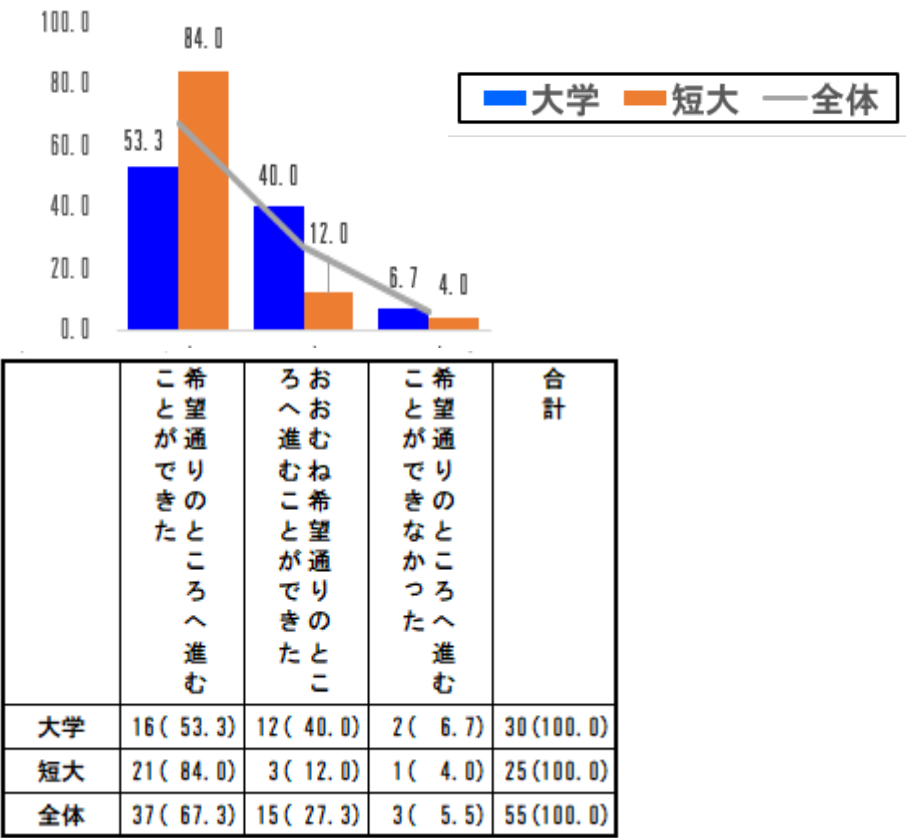
【参考資料】2019年度調査
調査対象：卒後1年、3年



調査結果要約・考察・まとめ

◆「希望通り」「おおむね希望通り」を合わせて約94.6%、「希望通りでなかった」が約5.5%である。
◆希望通りの進路であったか否かと、本学で学んだことへの満足度とは大きな相関は見受けられない。

- (4) 卒業後、希望通りの進路に進むことができましたか。
- ① 希望通りのところへ進むことができた
 - ② おおむね希望通りのところへ進むことができた
 - ③ 希望通りのところへ進むことができなかった



上段:度数		本学で学んだことについて満足していますか				
下段:%		あてはまらない	あまりあてはまらない	ある程度あてはまる	とてもあてはまる	合計
希望通りの進路に進むことができましたか。	希望通りのところへ進むことができた	-	-	24	13	37
		-	-	64.9	35.1	100.0
	おおむね希望通りのところへ進むことができた	-	1	10	4	15
		-	6.7	66.7	26.7	100.0
	希望通りのところへ進むことができなかった	-	-	2	1	3
		-	-	66.7	33.3	100.0
全体		-	1	36	18	55
		-	1.8	65.5	32.7	100.0

Ⅲ－３．就職先決定に際して重視した点

調査結果要約・考察・まとめ

- ◆「大学での専門分野との関連」「業種」が最も高く、合わせて45.5%と約半数を占める。
- ◆「大学での専門分野との関連」に関しては、大学と短大で目立った差は見られないものの、短大における「地域条件（勤務地・転勤の有無など）」16.0%が際立つ。
- ◆上記以外の選択については各々の価値観の相違によるものと思われる。

(5) 就職先を決定するに当たって最も重視したことは何ですか。該当するものを一つだけ選んでください。

- ① 大学での専門分野との関連

② 業種

③ 地域条件（勤務地・転勤の有無など）

④ 規模

⑤ 知名度やイメージ
- ⑥ 経営方針

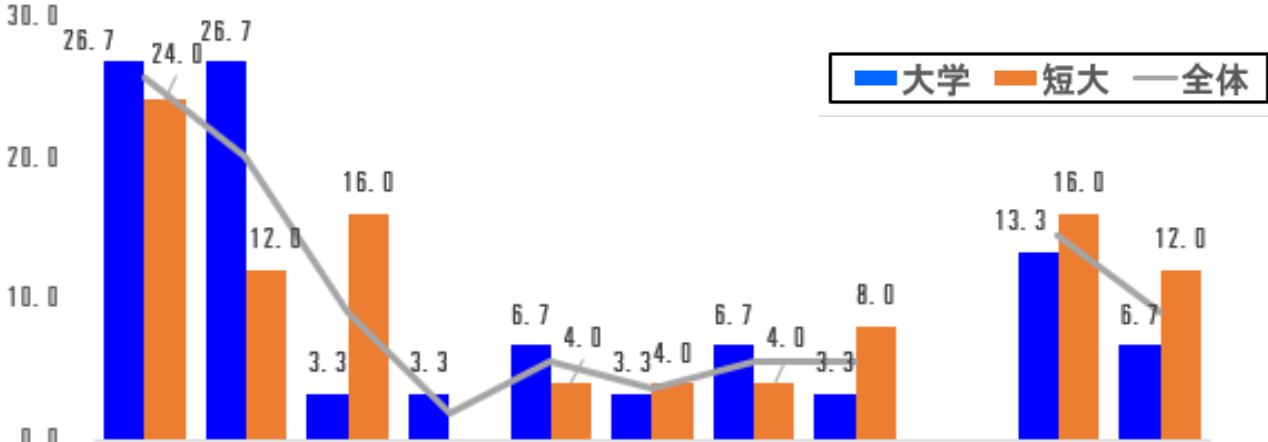
⑦ 安定性

⑧ 給与

⑨ OBやOGの存在

⑩ 勤務時間・休暇・福利厚生など

⑪ その他



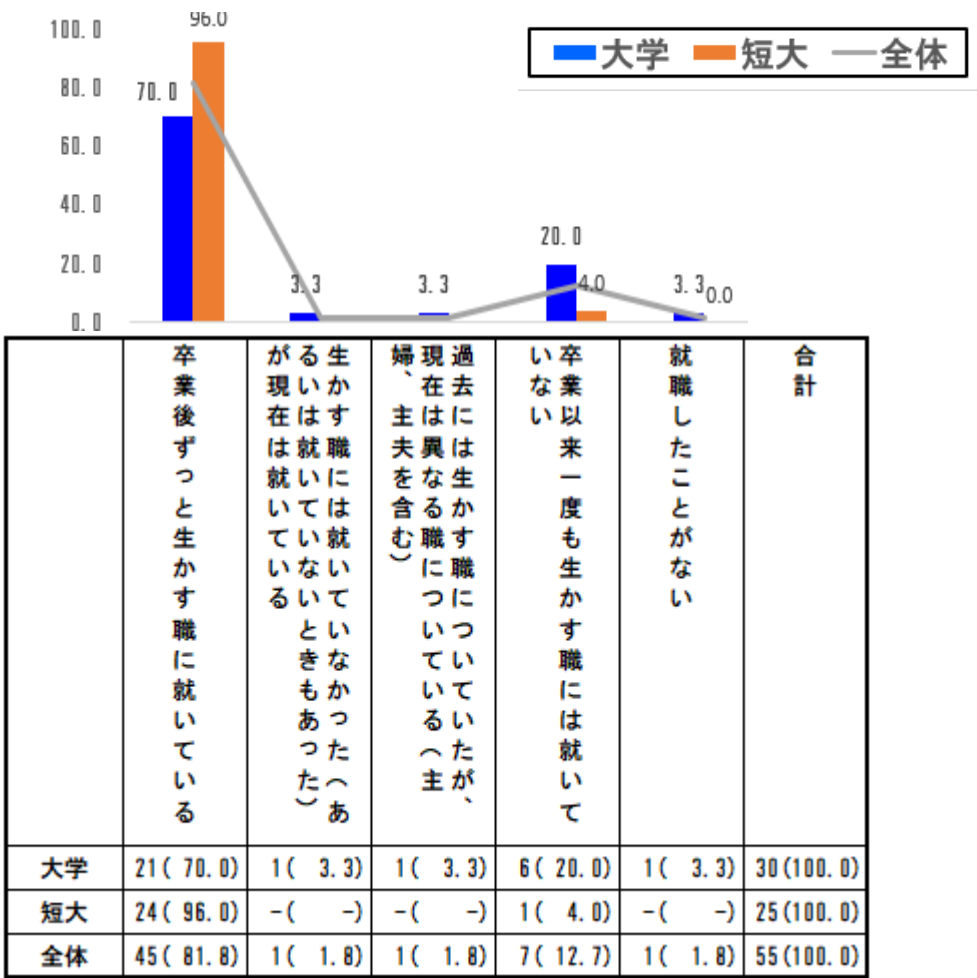
	と大学で連の専門分野	業種	地域条件（勤務地・転勤の有無など）	規模	知名度やイメージ	経営方針	安定性	給与	OBやOGの存在	勤務時間・休暇・福利厚生など	その他	合計
大学	8 (26.7)	8 (26.7)	1 (3.3)	1 (3.3)	2 (6.7)	1 (3.3)	2 (6.7)	1 (3.3)	-(-)	4 (13.3)	2 (6.7)	30 (100.0)
短大	6 (24.0)	3 (12.0)	4 (16.0)	-(-)	1 (4.0)	1 (4.0)	1 (4.0)	2 (8.0)	-(-)	4 (16.0)	3 (12.0)	25 (100.0)
全体	14 (25.5)	11 (20.0)	5 (9.1)	1 (1.8)	3 (5.5)	2 (3.6)	3 (5.5)	3 (5.5)	-(-)	8 (14.5)	5 (9.1)	55 (100.0)

%		就職先を決定するに当たって最も重視したことは何ですか											
		大学での専門分野との関連	業種	地域条件 （勤務地・転勤の有無など）	規模	知名度やイメージ	経営方針	安定性	給与	OBやOGの存在	勤務時間・休暇・福利厚生など	その他	合計
大学教育の中で身に付けることができたと思う知識・能力は何ですか（3つまで回答可）	一般的な教養	30.0	20.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	10.0	0.0	20.0	0.0	10.0
	専門的知識	27.0	24.3	8.1	0.0	8.1	2.7	5.4	5.4	0.0	8.1	10.8	37.0
	英語等の語学力	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	主体的に動く力	41.7	16.7	8.3	0.0	0.0	0.0	0.0	8.3	0.0	8.3	16.7	12.0
	他者に働きかける力	33.3	16.7	0.0	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	6.0
	最後までやりとげる力	15.4	7.7	23.1	0.0	0.0	15.4	7.7	15.4	0.0	15.4	0.0	13.0
	課題を発見する力	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	1.0
	課題を解決する力	33.3	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.0
	他者を理解する力	0.0	12.5	12.5	0.0	0.0	0.0	12.5	12.5	0.0	25.0	25.0	8.0
	パソコンを使う力	12.5	25.0	12.5	12.5	12.5	0.0	0.0	12.5	0.0	12.5	0.0	8.0
	必要な情報を得る力	40.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	40.0	0.0	5.0
	プレゼンテーション能力	0.0	25.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	4.0
	ディベート能力	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	リーダーシップ	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.0
	資格の取得	28.2	20.5	10.3	0.0	2.6	5.1	7.7	0.0	0.0	12.8	12.8	39.0
	その他	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.0
	全体	25.5	20.0	9.1	1.8	5.5	3.6	5.5	5.5	0.0	14.5	9.1	55.0

調査結果要約・考察・まとめ

◆「過去には生かす職に就いていたが、現在は異なる職に就いている」(1.8%)、「卒業以来一度も生かす職に就いていない」(12.7%)と就職満足度は必ずしもイコールではないものの、14.5%は気になる結果である。この項目に関しても経年調査、追跡調査も必要であると感じる。

- (6) 現在、大学で修得した専門知識または資格を生かす職に就いていますか。
- ① 卒業後ずっと生かす職に就いている。
 - ② 生かす職には就いていなかった（あるいは就いていないときもあった）が現在は就いている。
 - ③ 過去には生かす職に就いていたが、現在は異なる職についている（主婦、主夫を含む）。
 - ④ 卒業以来一度も生かす職には就いていない。
 - ⑤ 就職したことがない。



		％ 本学で学んだことについて満足していますか				
		あてはまらない	あまりあてはまらない	ある程度あてはまる	とてもあてはまる	合計
現在、大学で修得した専門知識または資格を生かす職に就いていますか	卒業後ずっと生かす職に就いている。	-	2.2	64.4	33.3	45.0
	生かす職には就いていなかった（あるいは就いていないときもあった）が現在は就いている。	-	-	-	100.0	1.0
	過去には生かす職についていたが、現在は異なる職についている（主婦、主夫を含む）。	-	-	100.0	-	1.0
	卒業以来一度も生かす職には就いていない。	-	-	85.7	14.3	7.0
	就職したことがない。	-	-	-	100.0	1.0
	全体	-	1.8	65.5	32.7	55.0

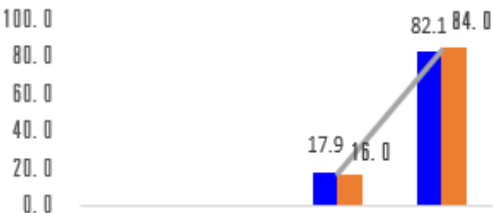
調査結果要約・考察・まとめ

- ◆ 卒業生が「とても求められる」と回答した能力は、専門分野に関する知識等よりも「表現力・コミュニケーション能力」(83.0%)、「社会のルール・マナーについて理解する力」(73.6%)である。
- ◆ 15項目の中で、「求められない」と回答する項目はほとんど見受けられない中で、「特定の外国語を用いて相手と意思疎通できる力」(29.6%)については「求められない」が約3割に達する。
- ◆ 「特定の外国語を用いて相手と意思疎通できる力」以外の項目に関しては、「とても求められる」「ある程度求められる」が大半を占める。

(7) あなたの勤務先において、下記の能力について社員(職員)等にどの程度求められていると思いますか。

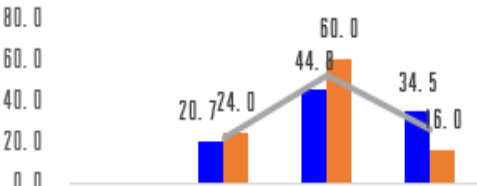
(とても求められる：4、ある程度求められる：3、あまり求められない：2、求められない：1)

- | | |
|-----------------------------|--------------|
| ① 表現力・コミュニケーション能力 | (4, 3, 2, 1) |
| ② 情報リテラシー・数理的スキル | (4, 3, 2, 1) |
| ③ 幅広い知識や教養 | (4, 3, 2, 1) |
| ④ 専門分野に関する基本的な知識・理解 | (4, 3, 2, 1) |
| ⑤ 専門分野に関する知識・理解を応用する力 | (4, 3, 2, 1) |
| ⑥ 目標を設定し達成しようとする力 | (4, 3, 2, 1) |
| ⑦ 現状を分析し目的や課題を明らかにする力 | (4, 3, 2, 1) |
| ⑧ 課題を解決するためのプロセスを理解し自ら取り組む力 | (4, 3, 2, 1) |
| ⑨ 社会のルール・マナーについて理解する力 | (4, 3, 2, 1) |
| ⑩ 社会の一員として社会貢献に積極的に関与する力 | (4, 3, 2, 1) |
| ⑪ 地域の文化・経済の特徴や強みを理解する力 | (4, 3, 2, 1) |
| ⑫ 多様な価値観を尊重し、異なる文化を理解する力 | (4, 3, 2, 1) |
| ⑬ 特定の外国語を用いて相手と意思疎通できる力 | (4, 3, 2, 1) |
| ⑭ 自ら考え主体的に学ぶ力 | (4, 3, 2, 1) |
| ⑮ 学ぶことの意義を理解し学び続けようとする力 | (4, 3, 2, 1) |



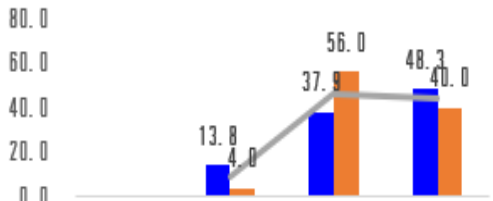
表現力・コミュニケーション能力

	求められない	あまり求められ	ある程度求められ	とても求められ	合計
大学	-(-)	-(-)	5 (17.9)	23 (82.1)	28 (100.0)
短大	-(-)	-(-)	4 (16.0)	21 (84.0)	25 (100.0)
全体	-(-)	-(-)	9 (17.0)	44 (83.0)	53 (100.0)



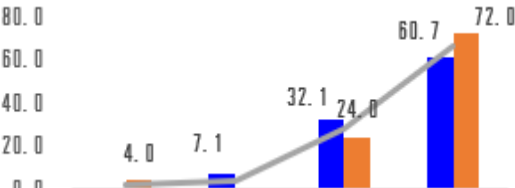
情報リテラシー・数理的スキル

	求められない	あまり求められ	ある程度求められ	とても求められ	合計
大学	-(-)	6 (20.7)	13 (44.8)	10 (34.5)	29 (100.0)
短大	-(-)	6 (24.0)	15 (60.0)	4 (16.0)	25 (100.0)
全体	-(-)	12 (22.2)	28 (51.9)	14 (25.9)	54 (100.0)



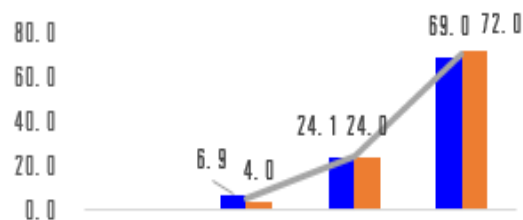
幅広い知識や教養

	求められない	あまり求められ	ある程度求められ	とても求められ	合計
大学	-(-)	4 (13.8)	11 (37.9)	14 (48.3)	29 (100.0)
短大	-(-)	1 (4.0)	14 (56.0)	10 (40.0)	25 (100.0)
全体	-(-)	5 (9.3)	25 (46.3)	24 (44.4)	54 (100.0)



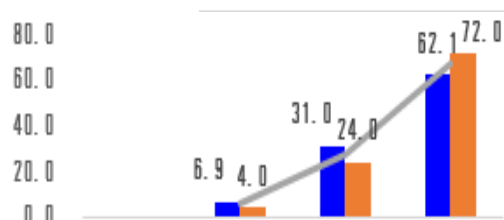
専門分野に関する基本的な知識・理解

	求められない	あまり求められ	ある程度求められ	とても求められ	合計
大学	-(-)	2 (7.1)	9 (32.1)	17 (60.7)	28 (100.0)
短大	1 (4.0)	-(-)	6 (24.0)	18 (72.0)	25 (100.0)
全体	1 (1.9)	2 (3.8)	15 (28.3)	35 (66.0)	53 (100.0)



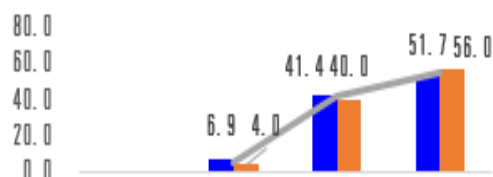
専門分野に関する知識・理解を応用する力

	求められない	あまり求められない	ある程度求められ	とても求められ	合計
大学	-(-)	2 (6.9)	7 (24.1)	20 (69.0)	29 (100.0)
短大	-(-)	1 (4.0)	6 (24.0)	18 (72.0)	25 (100.0)
全体	-(-)	3 (5.6)	13 (24.1)	38 (70.4)	54 (100.0)



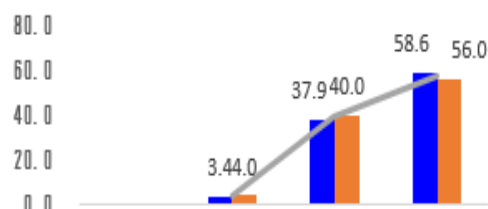
目標を設定し達成しようとする力

	求められない	あまり求められない	ある程度求められ	とても求められ	合計
大学	-(-)	2 (6.9)	9 (31.0)	18 (62.1)	29 (100.0)
短大	-(-)	1 (4.0)	6 (24.0)	18 (72.0)	25 (100.0)
全体	-(-)	3 (5.6)	15 (27.8)	36 (66.7)	54 (100.0)



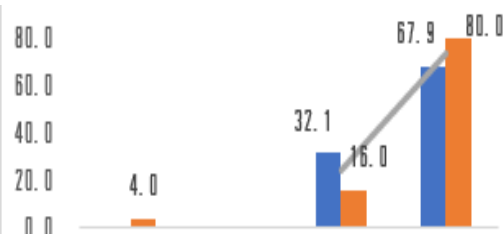
現状を分析し目的や課題を明らかにする力

	求められない	あまり求められない	ある程度求められ	とても求められ	合計
大学	-(-)	2 (6.9)	12 (41.4)	15 (51.7)	29 (100.0)
短大	-(-)	1 (4.0)	10 (40.0)	14 (56.0)	25 (100.0)
全体	-(-)	3 (5.6)	22 (40.7)	29 (53.7)	54 (100.0)



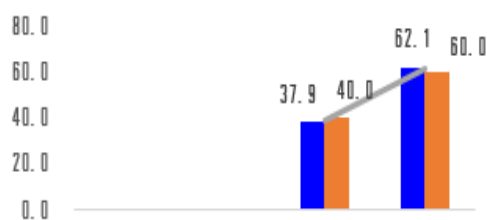
課題を解決するためのプロセスを理解し自ら取り組む力

	求められない	あまり求められない	ある程度求められ	とても求められ	合計
大学	-(-)	1 (3.4)	11 (37.9)	17 (58.6)	29 (100.0)
短大	-(-)	1 (4.0)	10 (40.0)	14 (56.0)	25 (100.0)
全体	-(-)	2 (3.7)	21 (38.9)	31 (57.4)	54 (100.0)



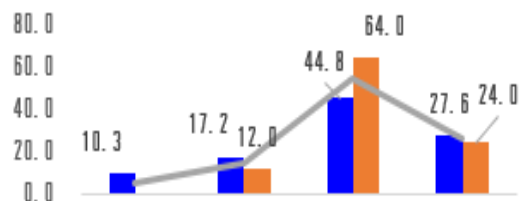
社会のルール・マナーについて理解する力

	求められない	あまり求められない	ある程度求められ	とても求められ	合計
大学	-(-)	-(-)	9 (32.1)	19 (67.9)	28 (100.0)
短大	1 (4.0)	-(-)	4 (16.0)	20 (80.0)	25 (100.0)
全体	1 (1.9)	-(-)	13 (24.5)	39 (73.6)	53 (100.0)



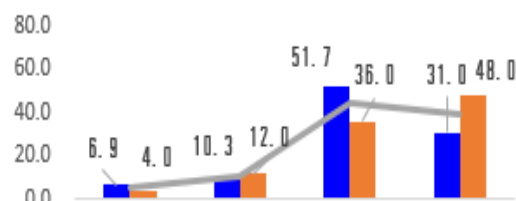
社会の一員として社会貢献に積極的に関与する力

	求められない	あまり求められない	ある程度求められ	とても求められ	合計
大学	-(-)	-(-)	11 (37.9)	18 (62.1)	29 (100.0)
短大	-(-)	-(-)	10 (40.0)	15 (60.0)	25 (100.0)
全体	-(-)	-(-)	21 (38.9)	33 (61.1)	54 (100.0)



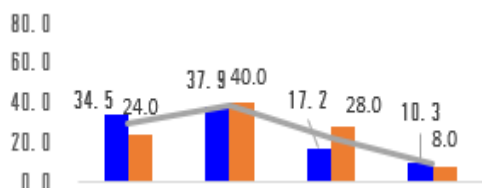
地域の文化・経済の特徴や強みを理解する力

	求められない	あまり求められ	ある程度求めら	とても求められ	合計
大学	3 (10.3)	5 (17.2)	13 (44.8)	8 (27.6)	29 (100.0)
短大	- (-)	3 (12.0)	16 (64.0)	6 (24.0)	25 (100.0)
全体	3 (5.6)	8 (14.8)	29 (53.7)	14 (25.9)	54 (100.0)



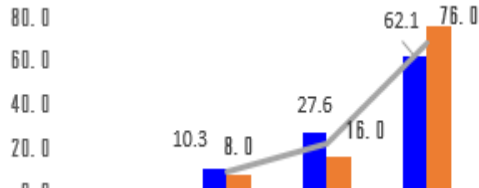
多様な価値観を尊重し、異なる文化を理解する力

	求められない	あまり求められ	ある程度求めら	とても求められ	合計
大学	2 (6.9)	3 (10.3)	15 (51.7)	9 (31.0)	29 (100.0)
短大	1 (4.0)	3 (12.0)	9 (36.0)	12 (48.0)	25 (100.0)
全体	3 (5.6)	6 (11.1)	24 (44.4)	21 (38.9)	54 (100.0)



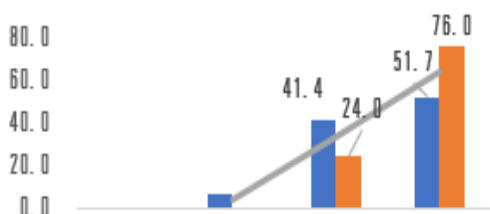
特定の外国語を用いて相手と意思疎通できる力

	求められない	あまり求められ	ある程度求めら	とても求められ	合計
大学	10 (34.5)	11 (37.9)	5 (17.2)	3 (10.3)	29 (100.0)
短大	6 (24.0)	10 (40.0)	7 (28.0)	2 (8.0)	25 (100.0)
全体	16 (29.6)	21 (38.9)	12 (22.2)	5 (9.3)	54 (100.0)



自ら考え主体的に学ぶ力

	求められない	あまり求められ	ある程度求めら	とても求められ	合計
大学	- (-)	3 (10.3)	8 (27.6)	18 (62.1)	29 (100.0)
短大	- (-)	2 (8.0)	4 (16.0)	19 (76.0)	25 (100.0)
全体	- (-)	5 (9.3)	12 (22.2)	37 (68.5)	54 (100.0)



学ぶことの意義を理解し学び続けようとする力

	求められない	あまり求められ	ある程度求めら	とても求められ	合計
大学	- (-)	2 (6.9)	12 (41.4)	15 (51.7)	29 (100.0)
短大	- (-)	- (-)	6 (24.0)	19 (76.0)	25 (100.0)
全体	- (-)	2 (3.7)	18 (33.3)	34 (63.0)	54 (100.0)

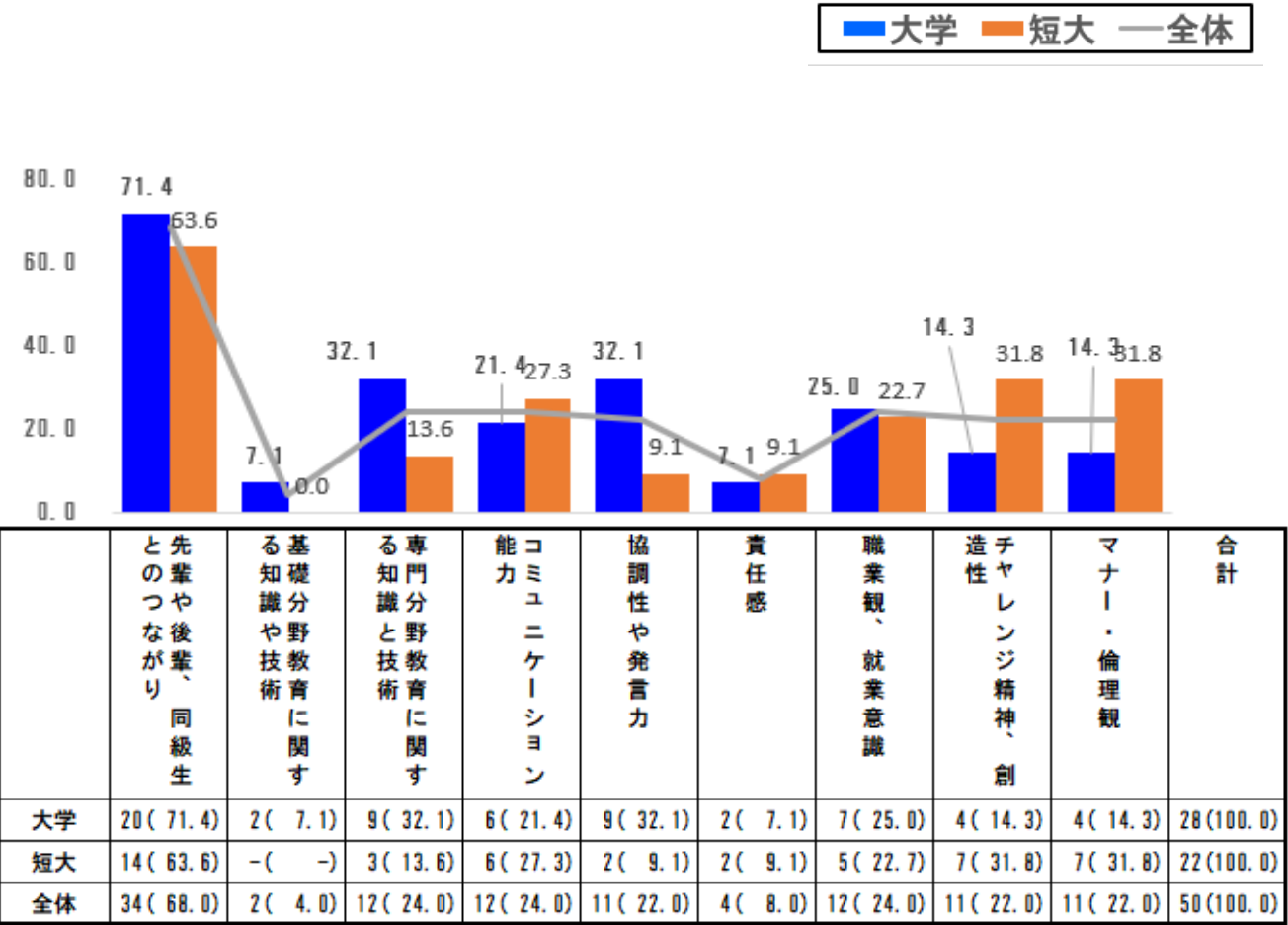
調査結果要約・考察・まとめ

◆回答が多いのは「先輩や後輩、同級生とのつながり」(68.0%)、「専門分野教育に関する知識と技術」(24.0%)、「コミュニケーション能力」(24.0%)、「職業観、就業意識」(24.0%)等である。
とりわけ「先輩や後輩、同級生とのつながり」と回答した卒業生は約7割に達する。コロナ禍の渦中で学生生活を過ごしたというものの、他機関卒業生と接する中で本学に足りないと思う点としてこのように感じているという実態が見て取れる。このことは初年次教育、カリキュラム構成を始め、様々な活動のあり方についての参考になるものと考ええる。

◆大学と短大で回答の差が顕著なのは、「専門分野教育に関する知識と技術」、「協調性や発言力」、「チャレンジ精神、創造性」、「マナー・倫理観」等である。

(8) 他機関卒業生と接して本学では足りないと感じた部分について。該当するものを3つまで選んでください。

- ① 先輩や後輩、同級生とのつながり
- ② 基礎分野教育に関する知識や技術
- ③ 専門分野教育に関する知識と技術
- ④ コミュニケーション能力
- ⑤ 協調性や発言力
- ⑥ 責任感
- ⑦ 職業観、就業意識
- ⑧ チャレンジ精神、創造性
- ⑨ マナー・倫理観



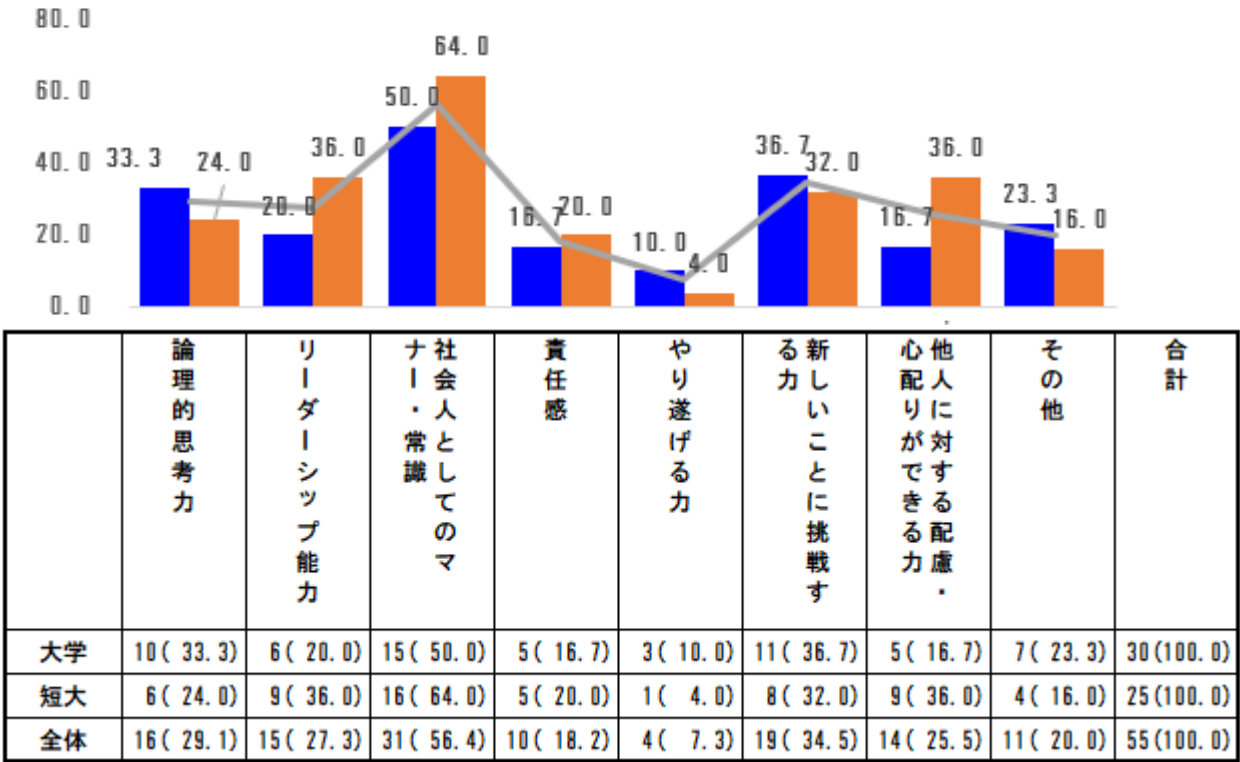
調査結果要約・考察・まとめ

◆「社会人としてのマナー・常識」(56.4%)、「新しいことに挑戦する力」(34.5%)、「論理的思考力」(29.1%)、「リーダーシップ能力」(27.3%)、「他人に対する配慮・心配りができる力」(25.5%)と続く。
◆大学と短大で項目によっては差異がみられるが、職種による相違も考えられる。

(9) 大学時代を振り返り、身に付けておくべきだったと思う能力は何ですか。該当するものを3つまで選んでください。

- ① 論理的思考力
- ② リーダーシップ能力
- ③ 社会人としてのマナー・常識
- ④ 責任感
- ⑤ やり遂げる力
- ⑥ 新しいことに挑戦する力
- ⑦ 他人に対する配慮・心配りができる力
- ⑧ その他

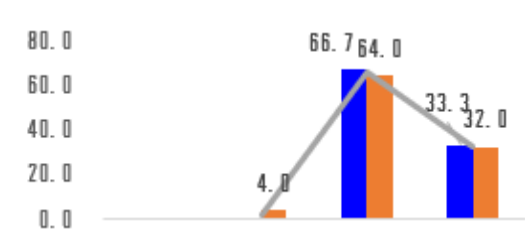
大学 短大 全体



調査結果要約・考察・まとめ

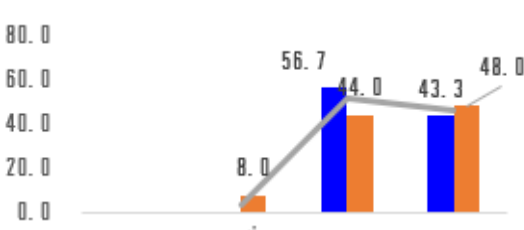
◆P22に見るとおり、「本学で学んだことについて満足していますか」「本学を卒業したことに誇りを感じますか」の質問に対して満足度や誇りに感じる度合いが高いほど、入学推奨度も高い傾向が見られることから、満足度を上げることが入学推奨度を上げることにもつながる。

- (10) 本学での学びと本学に対する思いについて
(とてもあてはまる：4、ある程度あてはまる：3、あまりあてはまらない：2、あてはまらない：1)
- ① 本学で学んだことについて満足していますか？ (4, 3, 2, 1)
 - ② 本学在学中の学びと経験を通して成長したと思いますか？ (4, 3, 2, 1)
 - ③ 本学を卒業したことに誇りを感じますか？ (4, 3, 2, 1)
 - ④ 身近に、私立大学への進学を希望する者がいる場合、本学を勧めたいと思いますか？ (4, 3, 2, 1)
 - ⑤ 本学での学修や経験は、その後の社会生活やキャリア形成に役立っていますか？ (4, 3, 2, 1)
 - ⑥ 本学で得た人とのつながりや人脈は、その後の社会生活や職業生活に役立っていますか？ (4, 3, 2, 1)



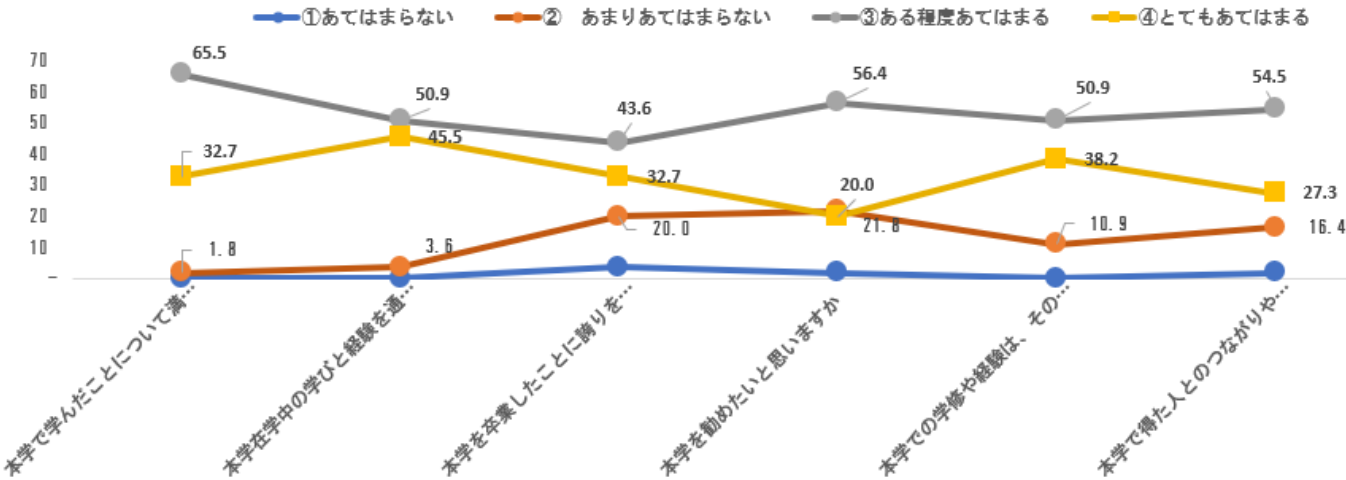
本学で学んだことについて満足していますか

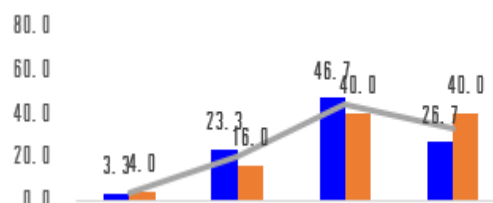
	あてはまらない	あまりあてはまらない	ある程度あてはまる	とてもあてはまる	合計
大学	-(-)	-(-)	20 (66.7)	10 (33.3)	30 (100.0)
短大	-(-)	1 (4.0)	16 (64.0)	8 (32.0)	25 (100.0)
全体	-(-)	1 (1.8)	36 (65.5)	18 (32.7)	55 (100.0)



本学在学中の学びと経験を通して成長したと思いますか

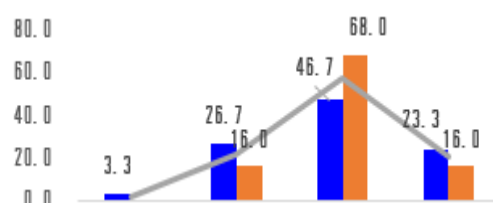
	あてはまらない	あまりあてはまらない	ある程度あてはまる	とてもあてはまる	合計
大学	-(-)	-(-)	17 (56.7)	13 (43.3)	30 (100.0)
短大	-(-)	2 (8.0)	11 (44.0)	12 (48.0)	25 (100.0)
全体	-(-)	2 (3.6)	28 (50.9)	25 (45.5)	55 (100.0)





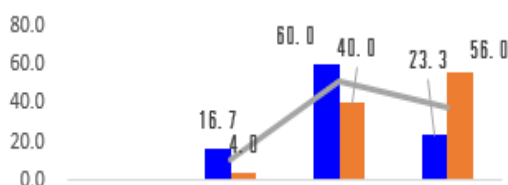
本学を卒業したことに誇りを感じますか

	あてはまらない	あまりあてはまらない	ある程度あてはまる	とてもあてはまる	合計
大学	1 (3.3)	7 (23.3)	14 (46.7)	8 (26.7)	30 (100.0)
短大	1 (4.0)	4 (16.0)	10 (40.0)	10 (40.0)	25 (100.0)
全体	2 (3.6)	11 (20.0)	24 (43.6)	18 (32.7)	55 (100.0)



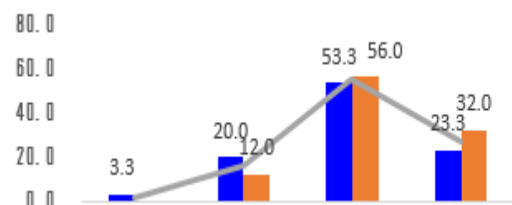
身近に、私立大学への進学を希望する者がいる場合、本学を勧めたいと思いますか

	あてはまらない	あまりあてはまらない	ある程度あてはまる	とてもあてはまる	合計
大学	1 (3.3)	8 (26.7)	14 (46.7)	7 (23.3)	30 (100.0)
短大	- (-)	4 (16.0)	17 (68.0)	4 (16.0)	25 (100.0)
全体	1 (1.8)	12 (21.8)	31 (56.4)	11 (20.0)	55 (100.0)



本学での学修や経験は、その後の社会生活やキャリア形成に役立っていますか

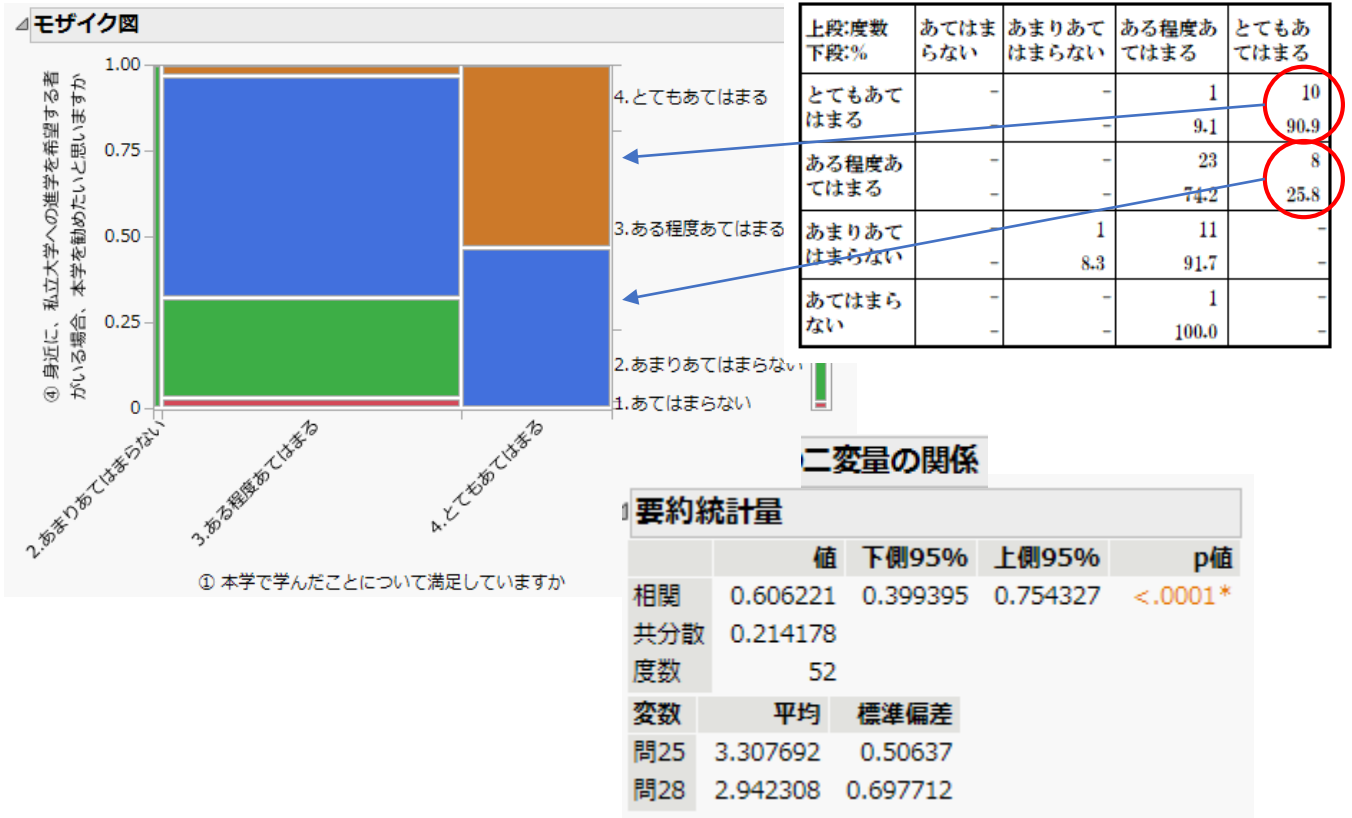
	あてはまらない	あまりあてはまらない	ある程度あてはまる	とてもあてはまる	合計
大学	- (-)	5 (16.7)	18 (60.0)	7 (23.3)	30 (100.0)
短大	- (-)	1 (4.0)	10 (40.0)	14 (56.0)	25 (100.0)
全体	- (-)	6 (10.9)	28 (50.9)	21 (38.2)	55 (100.0)



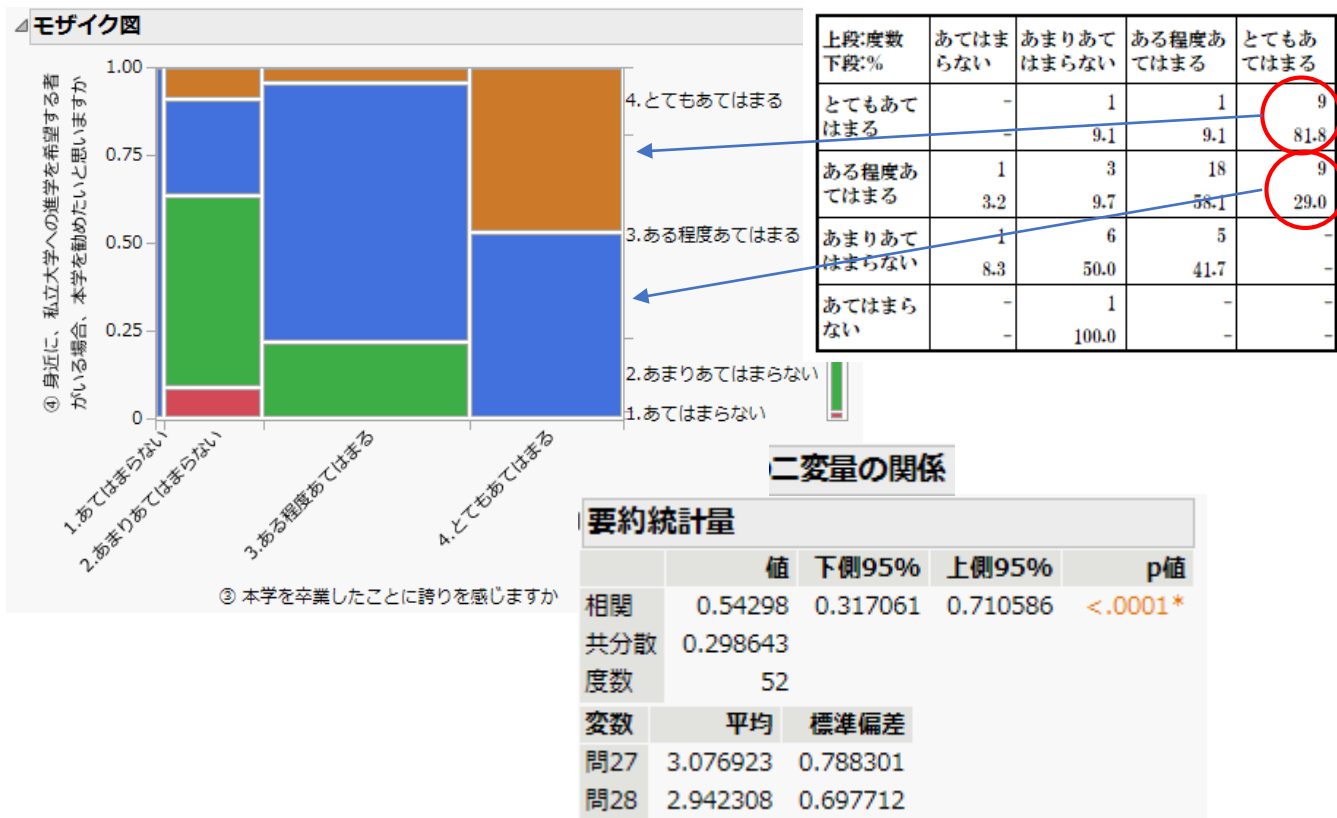
本学で得た人とのつながりや人脈は、その後の社会生活や職業生活に役立っていますか

	あてはまらない	あまりあてはまらない	ある程度あてはまる	とてもあてはまる	合計
大学	1 (3.3)	6 (20.0)	16 (53.3)	7 (23.3)	30 (100.0)
短大	- (-)	3 (12.0)	14 (56.0)	8 (32.0)	25 (100.0)
全体	1 (1.8)	9 (16.4)	30 (54.5)	15 (27.3)	55 (100.0)

- ① 本学で学んだことについて満足していますか
- ④ 身近に、私立大学への進学を希望する者がいる場合、本学を勧めたいと思いますかの分割表に対する分析



- ③ 本学を卒業したことに誇りを感じますか
- ④ 身近に、私立大学への進学を希望する者がいる場合、本学を勧めたいと思いますかの分割表に対する分析

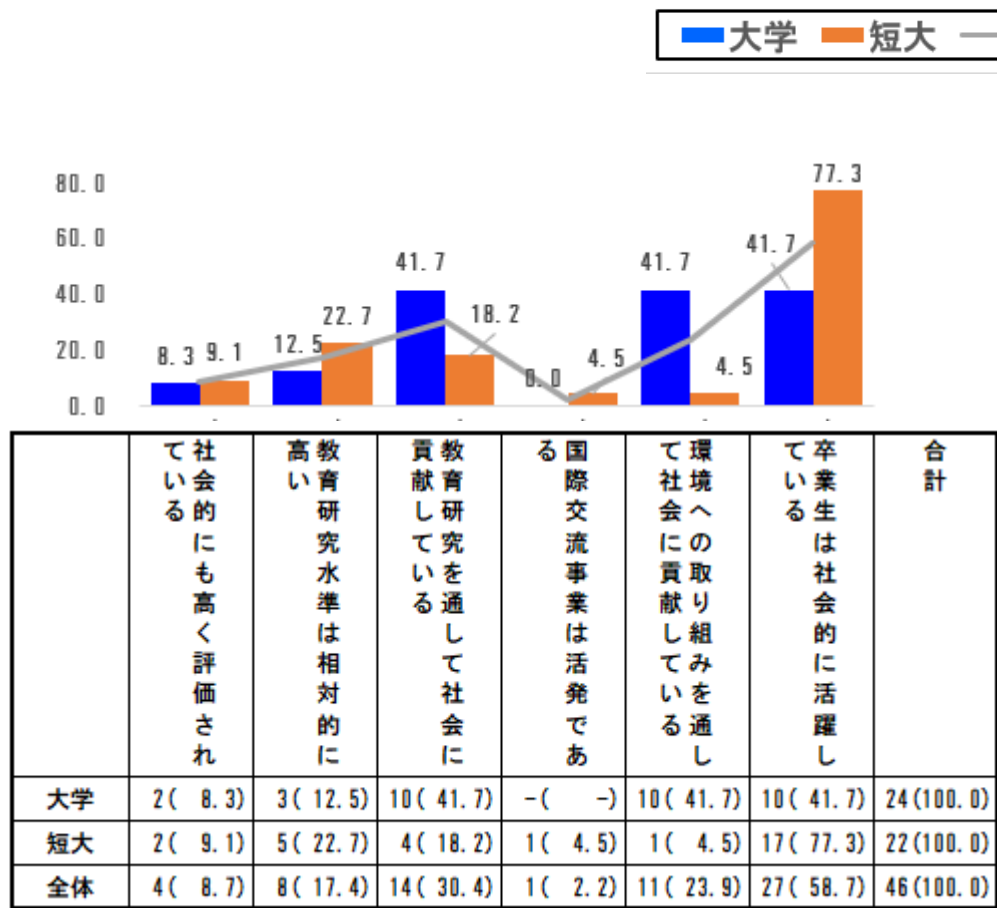


調査結果要約・考察・まとめ

◆回答者55名の内、本質問に対してのみ9名の者が無回答であった。質問の仕方に工夫が必要であるのか（該当なしというような選択肢の設定）、学生や卒業生にとって評価できるような情報が日常的に伝わっていないのかなどについて検討する必要がある、情報発信という意味では大変重要な問題でもある。

(11) 本学は社会からどのように評価されていると思いますか。あなたのイメージと近いものを選んで、該当するものを3つまで選んでください。

- ① 社会的にも高く評価されている
- ② 教育研究水準は相対的に高い
- ③ 教育研究を通して社会に貢献している
- ④ 国際交流事業は活発である
- ⑤ 環境への取り組みを通して社会に貢献している
- ⑥ 卒業生は社会的に活躍している



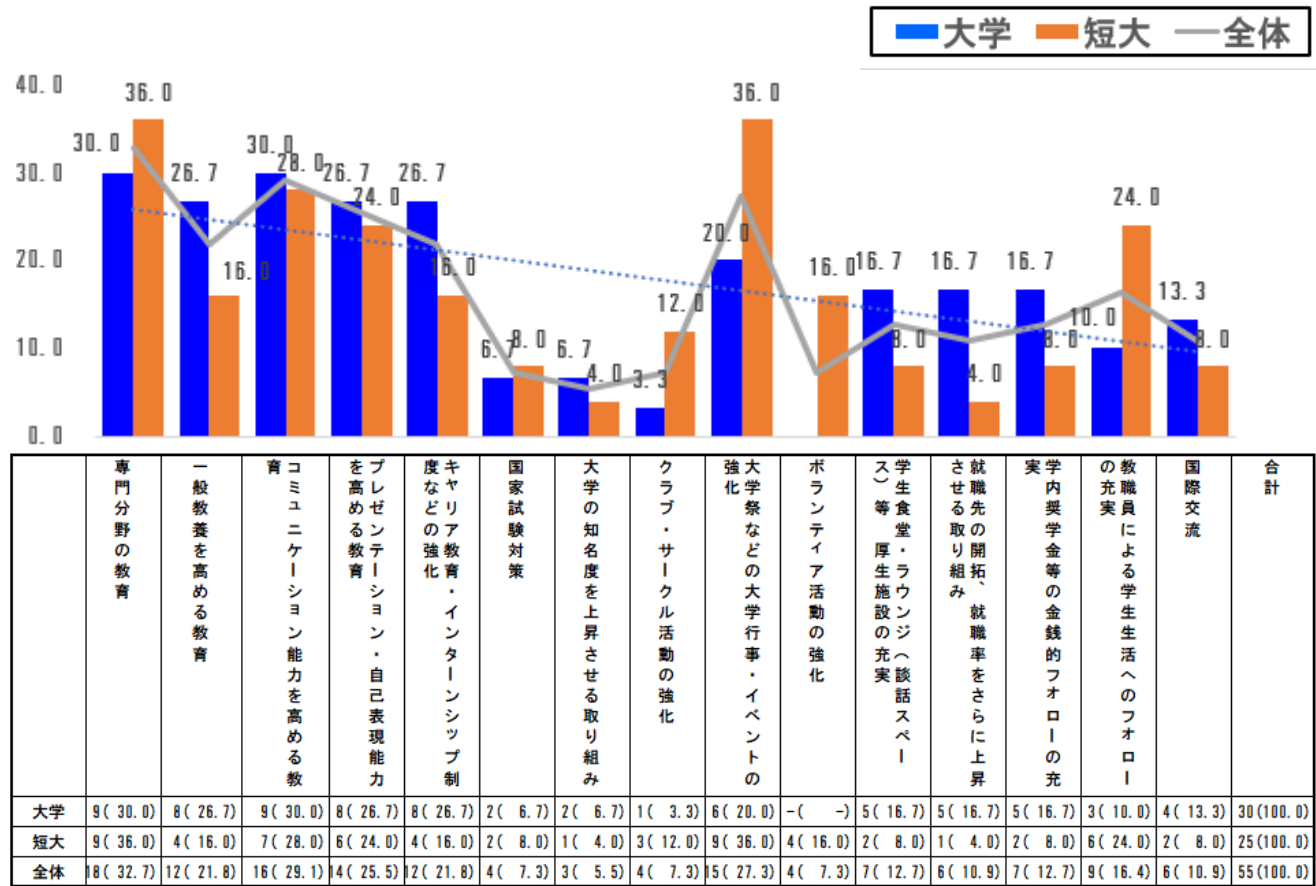
調査結果要約・考察・まとめ

◆「専門分野の教育」(32.7%)、「コミュニケーション能力を高める教育」(29.1%)、「大学祭などの大学行事・イベントの強化」(27.3%)、「プレゼンテーション・自己表現能力を高める教育」(25.5%)と続く。専門分野の教育は当然のこととして、専門の勉強や資格取得だけではなく、大学生活を実り豊かに過ごしたいという思いが読み取れる。

◆短大の「教職員による学生生活へのフォローの充実」も24.0%と回答率が高い。あらゆる機会にさまざまな聞き取りと合わせて、意見を集約するようなことが必要である。

(12) 今後、本学が力を入れるべきものは何だと思いますか。社会人から見て、必要と思われるものを3つまで選んでください。

- ① 専門分野の教育
- ② 一般教養を高める教育
- ③ コミュニケーション能力を高める教育
- ④ プレゼンテーション・自己表現能力を高める教育
- ⑤ キャリア教育・インターンシップ制度などの強化
- ⑥ 国家試験対策
- ⑦ 大学の知名度を上昇させる取り組み
- ⑧ クラブ・サークル活動の強化
- ⑨ 大学祭などの大学行事・イベントの強化
- ⑩ ボランティア活動の強化
- ⑪ 学生食堂・ラウンジ（談話スペース）等 厚生施設の充実
- ⑫ 就職先の開拓、就職率をさらに上昇させる取り組み
- ⑬ 学内奨学金等の金銭的フォローの充実
- ⑭ 教職員による学生生活へのフォローの充実
- ⑮ 国際交流



※本質問について自由記述欄は設けていなかったが、以下の記述があったので付記する。

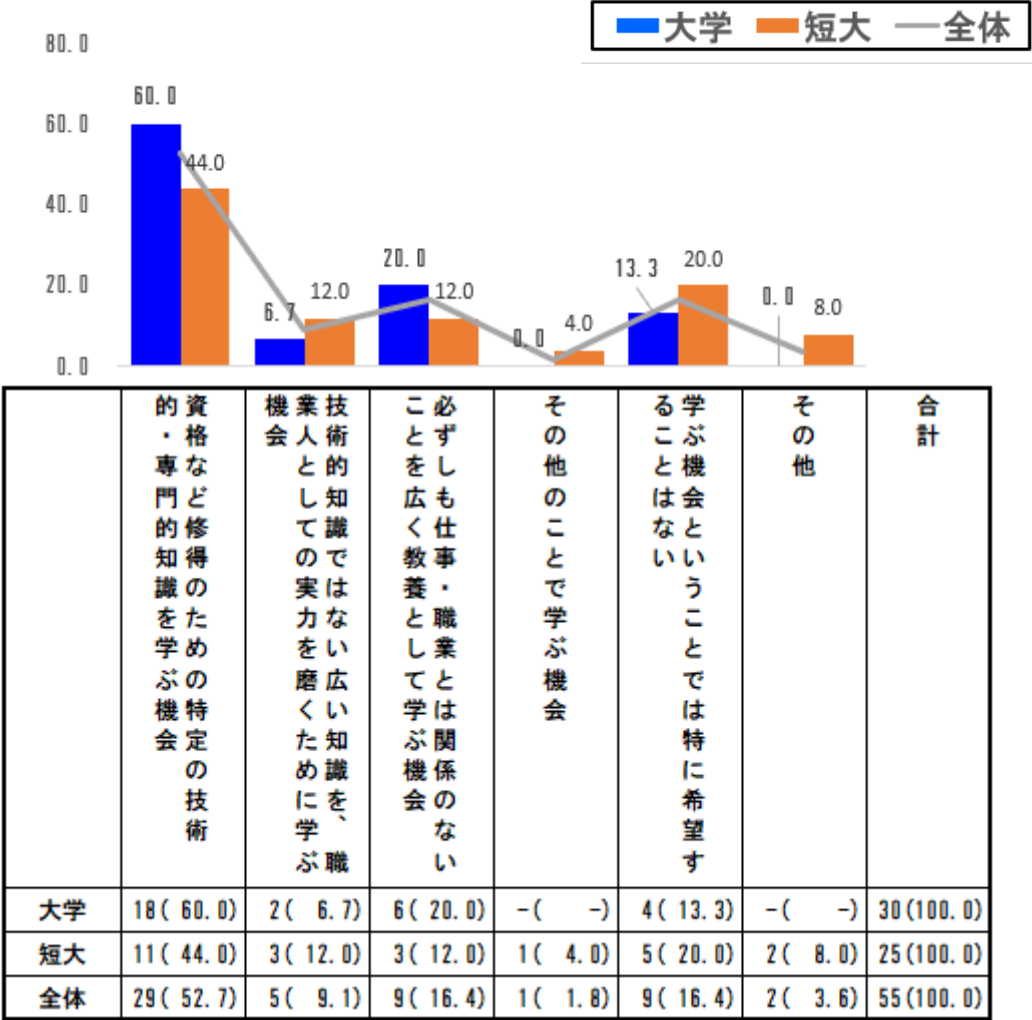
- ・設備投資・校舎の修繕修復
- ・音楽の講義の中にわらべうたを入れる
- ・大学職員内での情報共有
- ・実習後の発表をプレゼンだけでなく様々な実習先の人とグループで話し意見交換し就職の幅を広げる。

調査結果要約・考察・まとめ

◆「資格など修得のための特定の技術的・専門的知識を学ぶ機会」(52.7%)が約半数を占める。一方、「必ずしも仕事・職業とは関係のないことを広く教養として学ぶ機会」(16.4%)であり、大学だけでは20.0%である。専門分野におけるリカレント教育のみならず、今後の大学のあり方として参考になる回答である。

(13) 今後なんらかの形で再び本学で学ぶとしたら、どのような機会にしたいと思いますか。ひとつだけ選んでください。

- ① 資格など修得のための特定の技術的・専門的知識を学ぶ機会
- ② 技術的知識ではない広い知識を、職業人としての実力を磨くために学ぶ機会
- ③ 必ずしも仕事・職業とは関係のないことを広く教養として学ぶ機会
- ④ その他のことで学ぶ機会
- ⑤ 学ぶ機会ということでは特に希望することはない
- ⑥ その他



調査結果要約・考察・まとめ

◆自由記述の内容は、大学・教員への感謝、現況報告、施設や教職員の対応への改善を求めるもの、提案などいずれも貴重なコメントばかりである。とりわけ改善への指摘や提案などをこそ大切にしたい。

◆「もっと他学科と交流しながら学びたい」「もう少し大学らしい大学・・・」など、初年次教育やカリキュラム編成の在り方、ジェネリックスキルの育成、様々な活動など今後の議論への示唆となるものである。

自由記述に関して、記述内容を明らかにするために以下、計量テキスト分析を行う。

なお、計量テキスト分析に際しては、フリーソフトであるKH Coder及びインターネット分析ソフトであるUser Localを用いた。

はじめに形態素分析（文章を意味のある最小の単位に分解して、意味や品詞など判別すること）を行い、単語出現頻度を示すとともに、頻度の高い語についてはKWICコンコーダンスにより語の前後の文脈を示す。次に、言葉の重みについてワードクラウドで視覚化を行い、最後に共起ネットワークを描画した上で考察を行う。

【単語出現頻度】 User Local AIテキストマイニングを使用

■ 名詞	スコア	出現頻度	■ 動詞	スコア	出現頻度
先生	3.14	21	思う	0.16	17
毎日	0.86	11	頑張る	0.14	8
勉強	0.88	10	できる	0.06	7
大学	1.16	8	くださる	0.07	6
仕事	0.09	6	行く	0.02	5
保育	6.25	5	感じる	0.09	4
空き教室	18.00	4	使う	0.04	4
保育士	3.17	4	いく	0.03	4
児	1.53	4	学ぶ	0.47	3
学生	0.54	4	経つ	0.18	3
感謝	0.22	4	働く	0.13	3
先輩	0.21	4	いただく	0.06	3
ほんま	0.19	4	会う	0.05	3
配属	3.72	3	出来る	0.02	3
2歳	1.71	3	しまう	0.01	3

■ 形容詞	スコア	出現頻度	■ 感動詞	スコア	出現頻度
良い	0.09	8	---	---	---
多い	0.05	4	---	---	---
楽しい	0.04	4	---	---	---
可愛い	0.03	4	---	---	---
しんどい	0.03	2	---	---	---
悪い	0.02	2	---	---	---
嬉しい	0.01	2	---	---	---
いい	0.00	2	---	---	---
心強い	0.23	1	---	---	---
詳しい	0.02	1	---	---	---
厳しい	0.02	1	---	---	---
忙しい	0.01	1	---	---	---
少ない	0.01	1	---	---	---
難しい	0.01	1	---	---	---
早い	0.00	1	---	---	---

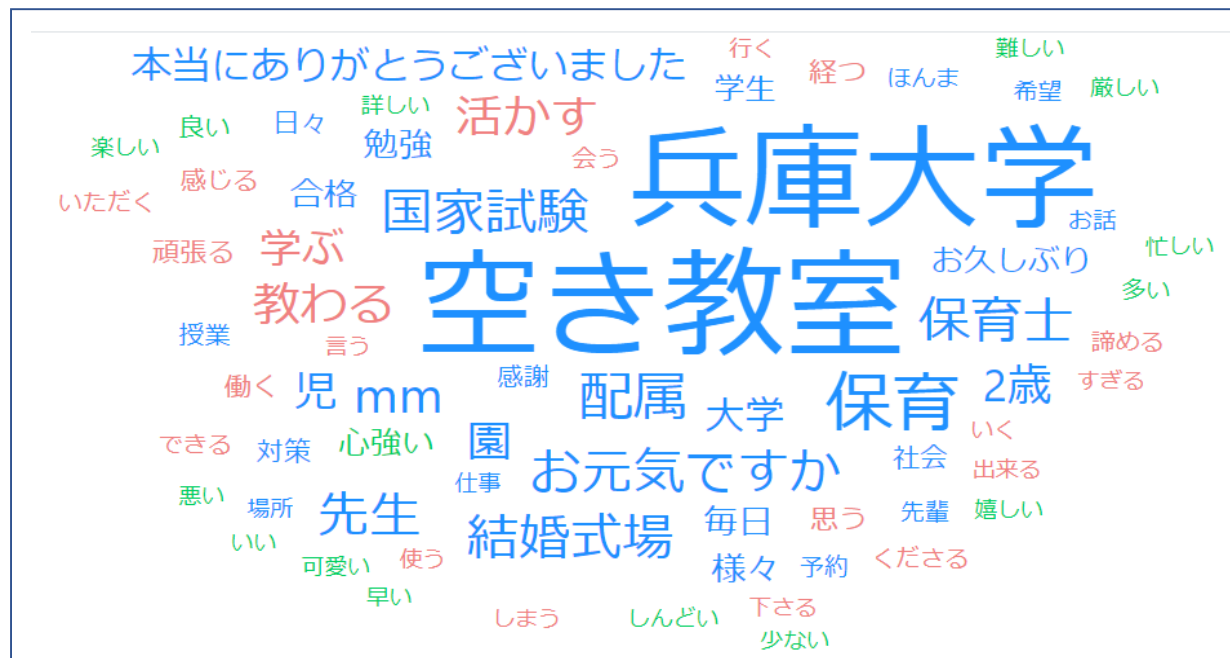
【KWICコンコードダンス】 KH Coderを使用

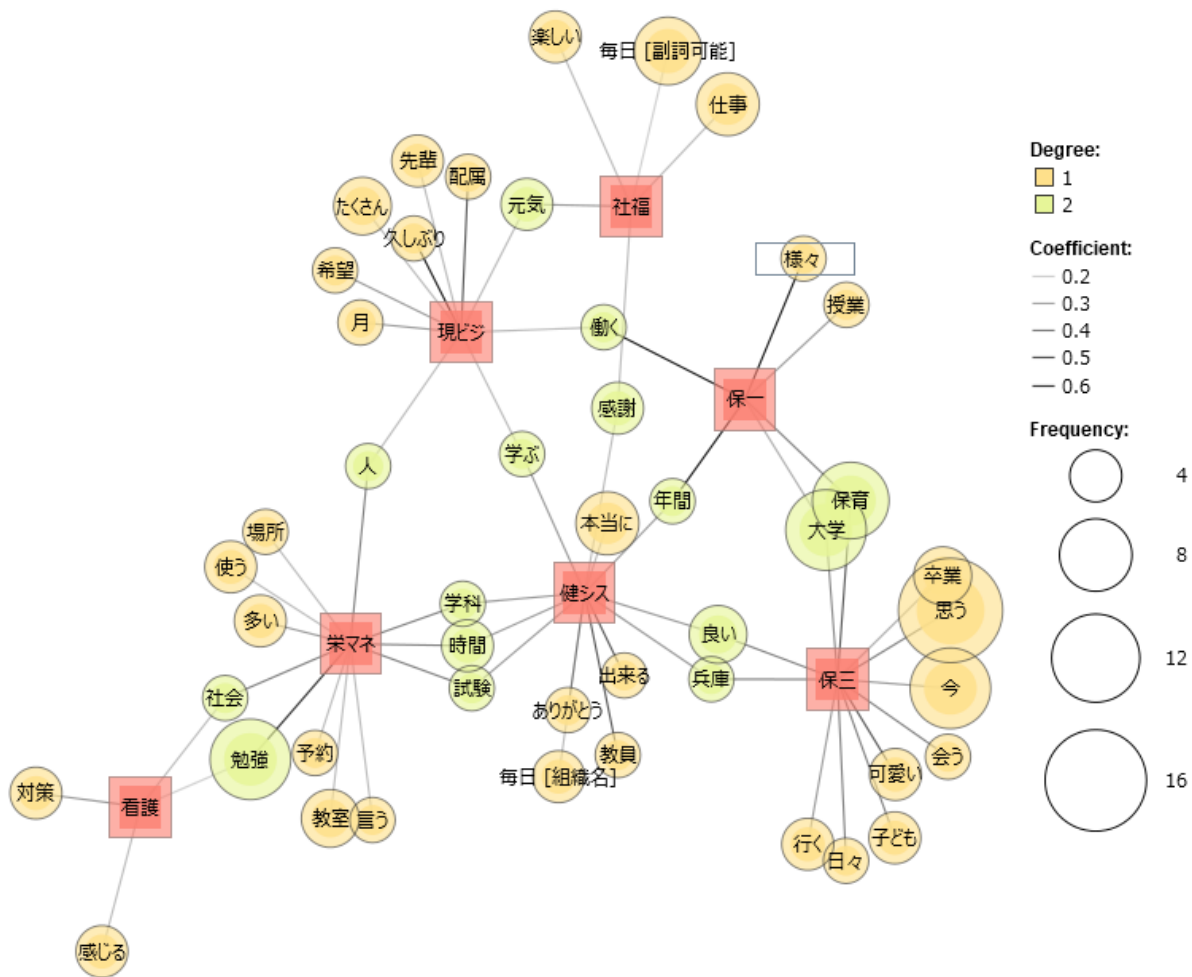
思ったり、サボることも必要です！ ㊦諦めずにやりきって！ ㊦栄養マネジメント学科 MM 先生 へ㊦卒業してもう半年が経とうとしていますね㊦仕事がんばってます㊦毎日11時間職場に
て社会厳しいなど毎日痛感しています。㊦携帯の機種変更の際にLINEが消えてしま
てしまいました……。㊦またお話をできたらいいなと思ってます。㊦栄養学部
の先生は何方もいい人が多く国家試験の勉強はしんどかったし合格も出来ずM
のでもた再チャレンジして恩返ししています。㊦今あんなに沢山勉強したことがありません
本当に役立ってます。㊦今の学びが必ず社会で活かれます。勉強頑張ってください！ へN
、より就活がスムーズに行えるのではないかと思います。㊦健康システム学科の
の先生方へ㊦4年間本当にありがとうございました。㊦大学生生活を振り返って、兵庫大に入学して
を割いてご指導くださったことでも感謝しています。㊦現在は、養護教諭として
、合格するまで諦めず、いつか良い報告が出来るように頑張ります。㊦MMです。HT
いつか良い報告が出来るように頑張ります。㊦MMです。HT先生宛にお願いします！ へ
先輩もとてもいい人ばかりで毎日楽しいです！ またご飯にも行きましょ〜！ ㊦R
いい人ばかりで毎日楽しいです！ またご飯にも行きましょ〜！ ㊦R先生、H
でも行きましょ〜！ ㊦R先生、H先生へ㊦お久しぶりです。㊦難しい仕事ですが、
経験させてくださったことを活かして頑張っています。㊦また遊びにいきます！ ㊦
㊦先生みんな大好きです毎日楽しい仕事ですとても環境に感謝してます！
でける環境に感謝してます！ 先生達もずっとお元気でいて下さい ㊦MI
私がもうすぐ先輩になるのか㊦背筋が凍ります(笑)同期として入った2つ上の
かと背筋が凍ります(笑)同期として入った2つ上の先生2人と大先輩の
とうに可愛いです(笑)周囲なのでそう考えただけで涙です。直接会って
㊦大卒に行く機会があれば研究室をお邪魔しますね(笑) ㊦Y
先生 へ㊦卒業してもう半年が経とうとしていますね㊦仕事がんばってます㊦毎日11時間職場に
の連絡先も無くなってしまいました……。㊦またお話をできたらいいなと思ってます。㊦<h5>
先生 は何方もの人が多く国家試験の勉強はしんどかったし合格も出来ずM先生には
先生 には恩を仇で返すような形になってしまったのでまた再チャレンジして恩を返し
先生 のカウセリングの勉強も特に役立ってます！ たんさんの方から教わった事は社会で本当に役立ってます
先生 も無理せず頑張ってください。㊦就職活動をする中で、他大と比べるとエントリー
先生 方へ㊦4年間本当にありがとうございました。㊦大学生生活を振り返って、兵庫大に入学して先生方
先生 方の下で学ぶことができて本当に良かったと改めて思っています。㊦実習や卒業研究で
先生 方から教えていただいたことを大切に、毎日生徒達と向き合っています。㊦教員採用試験は
先生 宛にお願ひです！ ㊦先生をお久しぶりです！ お元気ですか？ Mは元気に結婚式場で働い
先生 お久しぶりです！ お元気ですか？ Mは元気に結婚式場で働いています！ 1月の
先生 、H先生へ㊦お久しぶりです。㊦難しい仕事ですが、先生方が教えてくださったことや経験さ
先生 へ㊦お久しぶりです。㊦難しい仕事ですが、先生方が教えてくださったことや経験させてくださ
先生 方が教えてくださったことや経験させてくださったことを活かして頑張っています。㊦また
先生 みんな大好きです毎日楽しく仕事できてる環境に感謝してます！ 先生達もずっとお
先生 達もずっとお元気でいて下さい！ ㊦MI先生へ㊦MHです。2年間本当にありがとうございました
先生 へ㊦MHです。2年間本当にありがとうございました。卒業式でもお礼を直接言えなかったのですがこの
先生 2人と大先輩の先生にも兵短卒業生がいてとても心強いです。最近は新型コロナウイルス
先生 にも兵短卒業生がいてとても心強いです。最近は新型コロナウイルスをはじめ様々な感染症で
先生 方とお話したい〜！ オープンキャンパスでもお世話になりました入学課の方たちもお元気ですか
先生 へ㊦お久しぶりです。YTです。㊦0歳児の担任、頑張ってます！ ほんまに子どもが可愛くて

できるようにしていただきたいです！◇教員が学生のやる気を損なわせるのはいかなるものかと	思	ました。◇忙しいのはわかりますが教務課の態度が悪すぎます。◇所属するみなさんの態度
が経るとしてしますね◇仕事がんばります～◇毎日11時間職場で肉体的労働	思	たり給料貰えないと社会厳しいと毎日痛感しています。◇携帯の機種変更の際に
が消えてしまい先生の連絡先も無くなってしまいました……◇またお話をできたらいいなって	思	めます。◇栄養学部の先生は何方もい人が多く国家試験の勉強はしんどかった
などの煩悩から解放してほしい、より就活がスムーズに行えるのではないかと	思	です。◇健康システマ科の先生方へ4年間本当にありがとうございました。◇大学生活を振り返っ
振り返って、兵庫大学に入学して先生方の下で学ぶことができて本当に良かったと改めて	思	ています。◇実習や卒業研究では、いつも私のために時間を割いてご指導して
配属されました！また、1ヶ月前に式場内での配属があり、ずうなりたいた	思	て希望していたドレススタイルに配属されました！専門的な知識がありません、毎日
のは様々な援助が必要ですがたくさんの成長も見れるので本当にこの職に就いて良かった	思	ています。まだまだ保育園の先輩方に教わることはありますが良かったです！保育園者として頑張っていきたい
います。まだまだ保育園の先輩方に教わることはかりです！またこの大学からでも保育者として頑張っていきたいと思	思	っています。またこの大学でたくさんのことが学べ良かったと思います。また大学で
頑張っていきたいと思っています。またこの大学でたくさんのことが学べ良かったなと	思	ます。また大学でお会いできたらたくさんお話できたらなと思います。◇働き出し
ことが学べ良かったなと思います。また大学でお会いできたらたくさんお話できたらなと	思	ます。◇働き出して4ヶ月が経った頃ですが、大学で学んだことや得
います！◇兵庫大学を卒業して、希望の職業で働いていることを誇りに	思	ています。在学中のみなさんと、目標に向かって頑張ってください。◇保育に関して、
と現場に出す今感じている。◇外観もそうだが、もう少し大学らしい大学が良かった	思	います。パンフレットが美化されすぎて、改めて観た時に全く違うと感じた。◇卒業
Instagramや所属していた部活動のLINEグループ等を通して兵庫大学の活躍を見ていて嬉し	思	ます。今、保育園にインターンシップや園児学の学生が来園しており、もう1年経つ
、保育園にインターンシップや園児学の学生が来園しており、もう1年経つのか…と	思	ます。先日、兵短生が園児学に来ていて、まだ半年も満たない保育士歴
自信があります！◇この世代での対策を徹底しながら子どもたちとこれから関わっていくこ	思	ます。大変なこと、まだまだ慣れないことあるけれど私は今保育士、めちゃめちゃ楽しんでいます！
とです！◇保育科第三部、在籍時は美しそうな子だった、保育士になりました	思	時も多々あったけど、今となればほんとにほんとに保育士になりました！
良くて、子どもも可愛くて、毎日、感謝の日々です。◇休みながら毎日仕事に行きたい	思	たい。保育の仕事がかなり楽しいと思えます。◇この当分ありがとうございました！またどこかでお

【ワードクラウド】 User Local AIテキストマイニングを使用

スコアが高い単語を複数選び出し、その値に応じた大きさで図示。単語の色は品詞の種類で異なり、青色が名詞、赤色が動詞、緑色が形容詞、灰色が感動詞を表す。





※ 結果と考察

- 以下、外部変数として割り当てた学科変数を中心とした考察を行う。
- ① 保育科第一部、保育科第三部、健康システムが近い距離に位置し、「大学」、「保育」、「良い」などのノードが共有されている、
 - ②健康システムと保育科第三部においては、「良い」というノードが媒介性の高いノードであることから、満足度が窺える。
 - ③看護と栄養マネジメントにおいては、共有ノードとして「勉強」というノードが大きく描かれている。とりわけ栄養マネジメントでは濃い線で結ばれていることから、やはり国家試験に向けた勉強が強く大学生活の印象として残っていることが伺える。
 - ④保育科第三部の周辺に描かれている各ノードからは、現在目の前の子ども達と真剣に向き合って、日々頑張っている様子が窺える。
 - ⑤社会福祉の周辺のノードからも日々の仕事に感謝して、楽しく仕事に向き合っている様子が窺える。
 - ⑥健康システムの周辺のノードからも兵庫大学に対する良い思い出が読み取れる。
 - ⑦「感謝」というノードに着眼すると、現代ビジネス、社会福祉、健康システム、保育第一部を結ぶノードであり、媒介中心性の高いノードの一つといえる。
 - ⑧現代ビジネスの周辺のノードからは、明るく元気に希望に満ちた日々を送っていることが窺える。

参考文献

1)樋口耕一 (2014) 社会調査のための計量テキスト分析～ 内容分析の継承と発展を目指して～
ナカニシヤ出版, 京都

2)樋口耕一KH Coder. <http://khc.sourceforge.net>

兵庫大学・兵庫大学短期大学部
卒業生アンケート調査 結果報告書

2022年10月発行

IR推進室
IR推進会議
教育改革推進会議